

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月18日
事業名	身体障害者福祉協会活動支援	担当課・係名	福祉課障がい福祉係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	18
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	平成24年度

2. 事業の概要

目的 (何のために)	大磯町身体障害者福祉協会が実施する歩行訓練事業を支援することにより、身体障がい者の福祉増進を図る				
対象 (誰を・何を)	大磯町身体障害者福祉協会				
内容	大磯町身体障害者福祉協会が福祉増進のために行う歩行訓練事業に対し補助を行う。				
根拠法令・条例等	大磯町障がい者団体歩行訓練事業補助金交付要綱				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	100	100	100
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	100	100	100
	職員人数 (概算職員数)	人			0.05
	人件費計 (b)	千円			306
総事業費 (a)+(b)	千円	100	100	406	
事業費内訳 H 25 年度	障害者団体事業費補助金：100千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 実施回数	回	1	2	2
	②				
活動指標 (活動量)	①				
	②				
成果指標 (達成度等)	① 参加人数	人	30	51	60
	②				

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	事務の性質上、町が実施主体となるのは当然であると考える。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	当補助金は、「補助金等に関する指針」により18年度から公募型補助金に移行し、公募型補助金交付要綱により補助を行ってきたが、23年度の大磯町補助金等評価委員会において一般補助金として検討する等の意見を頂いたことから24年度より一般補助金として取扱っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	当補助事業は、障がい者の社会参加の促進のために大きな役割を担っており、そのため障がい者の地域福祉を支えている団体活動への支援は重要である。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯町身体障害者福祉協会は、身体障がい者唯一の当事者団体であり、その協会が企画する当補助事業は、身体障がい者の立場に立って計画されている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	事業費の一部負担が当該事業コストの全てを占めることから、削減の余地はない。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 大磯町身体障害者福祉協会の安定した事業運営と活動の促進に寄与しており、今後も行政からの一定の資金援助により活動の安定化を図る必要がある。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み	今後も継続して団体活動を支援していく。
② 平成26年度に着手する事項	なし。
③ その他（課題、調整事項等）	なし。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

身体障害者福祉協会の活動を促進するため、継続して団体活動を支援していく。
